

土佐の伝統文化まつり（仮称）の概要

開催目的

かつて、「土佐は民俗芸能の宝庫」と呼ばれたが、県が令和元年度から3年度にかけて行った民俗芸能緊急調査において、現行の芸能は500件余りにとどまり、県指定文化財6件を含む少なくとも385件が中断又は廃絶するなど、過疎化や少子高齢化の進展により地域の民俗芸能が衰退しつつある現状が確認された。

地域に伝わる貴重な民俗芸能を絶やすことなく次代へ継承し、併せて中山間地域の活力を向上させるため、多くの県民の皆様にも民俗芸能に親しんでいただき、その素晴らしさを知っていただくとともに、土佐の伝統文化を大切にする心を醸成することを目的として、本事業を実施する。

実施内容

「土佐の伝統文化まつり（仮称）」のイメージ

○民俗芸能の現状と課題を伝えるパネルディスカッションの開催
・民俗芸能を守るためにできることは？

○民俗芸能ステージ
・県内約10芸能を招き、ステージ公演
・中断県指定芸能の復活公演プロジェクト（県内に広く参加者を募集、芸能伝承者の指導を受け練習、舞台上で上演）

○民俗芸能祭のオナバル
・祭礼行列をイメージしたパレードを帯屋町アーケードで開催

○民俗芸能広報パネル等の設置
・天保7年(1836)の藤並神社臨時祭図絵や民俗芸能の情報・映像を展示

○フォトコンテスト(関連イベント)
・民俗芸能の写真をSNSで募集（募集期間:8月～12月 審査1月）

○出店等によるにぎわいの創出
・夜祭りを意識した出店

○協賛企業の募集
・民俗芸能の保存に協力いただける企業を募集し、パンフレットで紹介

○募金の実施
・会場に募金箱を設置し、民俗芸能への支援を募る。

○広報
・新聞、テレビ、「さんSUN高知」等による広報での周知



スケジュール

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	年度中
国庫補助要望 委員会立ち上げ準備		委員会設立 規約等の整備 国庫補助内示	国庫補助申請 準備 県補助金要綱 整備	委員会 (方針決定) 開催委託業者 提案募集 国庫補助申請 出演団体募集	出演団体事務 局案決定 開催委託業者 審査委員会	開催委託業者 契約 委員会 (出演団体・演 出方針決定)	協賛企業募集 広報PR開始 当日運営・パン フレット準備		<div style="text-align: center;"> <p>土佐の伝統 文化まつり (仮称)</p> <p>10月8日丸ノ内 緑地開催を想定</p> </div>	フォトコンテ スト審査・公 表 委員会(来 年度方向性 の確認)